

男性の気づきが重要

ジェンダー平等をあらゆる施策で

区議会第3回定例会でジェンダー平等を求める質問をしました。

ジェンダー主流化の推進を

あらゆる政策の立案、実施にあたってジェンダー平等を推進する「ジェンダー主流化」の視点が重要です。ジェンダーとは社会的に作られた性。日本は圧倒的に男性社会。世界から大きく遅れています。

男性の気づきが重要

差別・抑圧してきた側に属する男性は、差別・抑圧の実態を自覚しづらい。

例えば、わたしは電車に乗って恐怖を感じることはありません。しかし、女性にとっては痴漢にあうかもと緊張したり、怖い思いを日常的に感じます。女性と話をすると「その通り」と、自分の怖かった体験などが次々と語られます。

痴漢は性犯罪です。しかし男性の無自覚で「被害者も悪い」「薄着をしていたのが悪い」など2次被害となることがあります。男性の側がアップデートすることが必要です。

都議団の痴漢調査の衝撃

2020年に東京都議団が痴漢実態調査を行って以降、政治の場で議論されるようになりました。この調査には1435人の回答者のうち96.0%が被害を受け、その多くが電車の中、路上、駅の構内などで被害を受けています。初めて被害に遭った年齢は18歳以下が71.5%、そのうち小学生以下が34.5%。そし

て54.5%がその時何もできなかった。さらに電車に乗れなくなった、男の人が怖くなったなどその後の人生に打撃となっています。被害を誰にも話せなかつた人が約4割。話せた場合も、被害を軽視されたり、逆に被害者が責められたりとの二次被害に遭っています。

女性の声を反映するために

世田谷区でも意思決定に関わる幹部職員が「問題を自覚できない」男性ばかりでは問題を見逃します。女性比率を高めることが急務です。

さらに男性が女性の意見や要望を積極的に取り入れる努力をすることが重要です。

議会質問で、区が取り組んでいる業務改善で、女性中心のプロジェクトチームを作り、ジェンダー視点での点検作業を行うことを提案しました。

区は「魅力ある職場づくりのためにジェンダー主流化、LGBTQなど多様な性も含めた視点からの気づきが重要」「すべての人々の平等に根差した計画や取り組みとなるよう実現していく」と答弁しました。

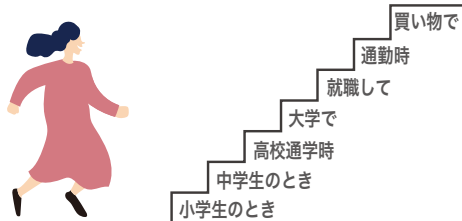


こんにちは
日本共産党
区議会議員 **中里光夫** です



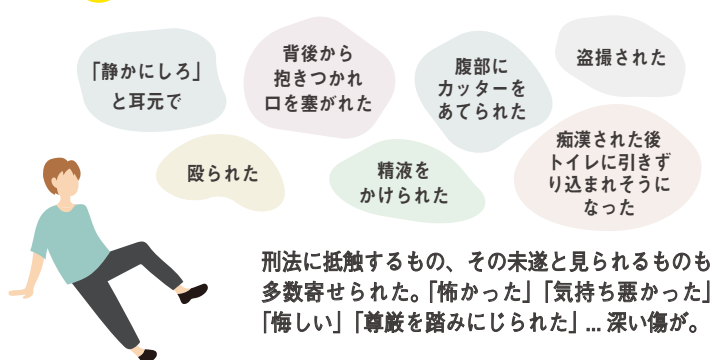
中里光夫区政報告
2023年11月26日 No.307
世田谷区代田4-33-1
TEL 5432-2791 / FAX 3412-7480
Email: nakazato@jcp-setagaya.jp

02 何度も何度も



「覚えきれないほど日常的にある」「高校3年間の行き帰り、ほぼ毎日」... 一人の人が人生のなかで何度も何度も被害にあっている。

03 暴力、脅し、盗撮も



刑法に抵触するもの、その未遂と見られるものも多数寄せられた。「怖かった」「気持ち悪かった」「悔しい」「尊厳を踏みにじられた」... 深い傷が。

2020年実施

痴漢被害アンケートに寄せられた 1435人の声

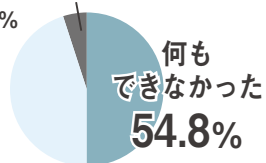
2020年8月～11月、インターネット調査
女性 83%、男性 3.1%、シス以外 7.0%

詳しい結果は
こちらから



05 「何もできなかった」

駅員に通報した
5.4%



被害にあった時どうしたか

「周りが助けてくれた」は6.7%。孤立し、ほとんど声をあげられない実態も浮かんた。警察に相談したことがある人は12.6%と少数だった。



06 その後の人生に打撃

- 電車に乗ろうとすると過呼吸になり仕事を辞めた
- 15年以上、一人で外出したことがありません
- 頻繁なフラッシュバックで受験勉強に支障
- 学校に行けなくなった
- 好きな服を着なくなった
- 男の人が怖くなった
- 病院に行かなくなった



「思い出したくない」という記述も多数。一人一人の人生に深刻な打撃を与え続けている。

(上) 東京都議団が実施した痴漢実態調査から抜粋

中里光夫区議 街頭演説のお知らせ

朝の行動 7:30～8:30

11月28日(火) 梅ヶ丘

12月 1日(金) 下北沢(南西口)

5日(火) 経堂

8日(金) 世田谷代田

12日(火) 桜上水

15日(金) 下北沢西口

19日(火) 豪徳寺

22日(金) 東松原

26日(火) 上北沢

